

平成 25 年 1 月 17 日

四国地方整備局土佐国道事務所

～「命の道」が延伸します～

こうちとうぶ 高知東部自動車道 なんこくあき 南国安芸道路

こうなん 香南かがみ IC ～ 香南やす IC

平成 25 年 2 月 17 日に開通します

国土交通省土佐国道事務所では整備を進めている高知東部自動車道南国安芸道路(延長 12.5 km)のうち、香南かがみIC～香南やすIC間(延長 2.9 km)が2月17日に開通します。

今回の開通により、既に開通している香南やす IC～芸西西IC(延長 3.9 km)と合わせて6.8kmが通行できるようになります。

【概要】(詳細は別紙の通り)

1. 開通予定日 平成25年2月17日(日)
2. 開通区間 自:高知県香南市香我美町徳王子
至:高知県香南市夜須町出口
3. 開通延長 L=2.9km

※ 開通式典、開通時間等の詳細な内容については、後日お知らせします。

※ 南国安芸道路の香南のいちIC～香南かがみIC(延長2.2km)については平成25年度の開通を目標に事業を進めています。

本施策は、四国圏広域地方計画「NO.5 圏域の連携による発展に向けた地域力向上プロジェクト」及び「NO.6 防災力向上プロジェクト」の取り組みに該当します。

お問い合わせ先 (○主な問い合わせ先)

国土交通省 四国地方整備局 土佐国道事務所 電話 088-884-0359(代表)

事業対策官 宮脇 工 (内線)208

○調査課長 黒口 貴弘 (内線)451

【整備効果】『災害に強い道路ネットワークの確保』

高知東部自動車道 南国安芸道路
(香南かがみIC~香南やすIC)

東日本大震災において、信頼性の高い高速道路が「命の道」として、救急・救援、復旧に大きな効果を発揮しました。

(次ページ参照)

四国においても『四国8の字ネットワーク』の整備を進めることにより、南海トラフ巨大地震等の災害に強い地域づくりを支援します。



- 最大津波高: H24.8.29内閣府公表資料より
- 事業実施区間
 - 8の字ネットワーク (供用/暫定供用含む)
 - 8の字ネットワーク (計画・予定)
 - 其他高規格道路ネットワーク

計画予定延長 約810km
 供用延長 (H24.12月末現在) . . . 約549km
 香南かがみIC~香南やすIC . . . 2.9km
 ・今回の開通により整備率が約68%となります

■三陸縦貫道(岩手県山田町～宮城県利府市)の事例

「命の道」として救急・救援、復旧に役立った三陸縦貫道は津波を避けて計画されており、被害を受けることなく避難路や緊急輸送道路として機能した。



三陸縦貫道(開通率51%)の部分供用区間が、住民避難、復旧に貢献

- ・釜石山田道路(H23.3.5開通)
- ・唐桑道路(H22.12.19開通) 等



津波を考慮して整備された三陸縦貫道

出典: 社会資本整備審議会道路分科会 第36回基本政策部会資料

津波で被災した国道45号



津波による被害がなかった三陸縦貫道

宮古道路では

- ・住民約60人が盛土斜面を駆け上がり、宮古道路に避難

釜石山田道路では

- ・小中学校の生徒・地域住民は、自動車道を歩いて避難
- ・被災後は救急搬送、救援物資を運ぶ命をつなぐ道として機能



【整備効果】『高知県東部地域の速達性が向上』

高知東部自動車道 南国芸芸道路
(香南かがみIC～香南やすIC)

平成25年度には、香南のいちIC～香南かがみIC間が開通し、香南のいちIC～芸西西IC間(L=9km)がつながります。

■効果⇒香南のいちIC～芸西西IC間がつながることで、国道55号の渋滞の大幅な改善が期待されます。また、当該区間の所要時間が短縮され、高知県東部地域の観光・産業活動や医療活動を支援します。



※最大滞留長
・交通実態調査結果(渋滞長調査:[H24.10.31(水) 7時台 安芸市方向])